

新着図書のご紹介

国見図書館

「子どもにできる応急手当」

カレン・ブーラー・ゲイル(著)

蜂にさされた、ヘビにかまれた…。こんな時って誰でも“どうしよう！”と思います。あわててはいけないのにパニックになりがちです。この本は、そんな時どうすれば良いかが書いてあります。

他にも、深い切り傷に役立つバタフライ型絆創膏の作り方、包帯の巻き方、薬箱にそろえておくと良い物など、今さら人に聞けないことから、“へえ！ そうなんだ”と感心することまで、色々な情報が紹介されています。

子どもだけでなく大人にもおすすめの1冊。家族みんなで手当への方法を確認しながら読んでみるとイイですよ。

くにさき図書館

「きみがうちにくるまえ…」

マリベス・ボルツ(文)

きみがうちにくるまえ、きみには友だちがいたの？ その子はクッキーをわけてくれた？ 公園で一緒にかけっこした？ ペロペロなめたら、その子くすぐったそうに笑った？ それとも…。きみがうちにくるまえ、何があったか、どうしていたのか、わからない。でも、もういいんだ。だって今、きみはぼくんちの子になったんだもん。

一匹の犬が飼い主に捨てられさまよった後、優しい少年と巡りあうまでが描かれた絵本です。訳者のあとがきによると、日本では犬だけでも年間7万匹以上が殺処分されているとのこと。命の大切さが軽んじられている今の時代だからこそ、人間の身近にいる小さな命を大切に育んでいく必要性を、子どもにも解りやすいように教えてくれるおはなしです。ぜひ、子どもさんに読んで聞かせてあげていただきたい1冊です。

武蔵図書館

「パラレルワールド・ラブストーリー」

東野圭吾(著)

昨年末に終わったドラマ「ガリレオ」でもおなじみの人気作家、東野圭吾の本を5冊寄贈で頂いたので、その1冊をご紹介します。

もしも、密かに憧れを抱いていた人が、親友の交際相手だったら、どうしますか…。

主人公・敦賀崇史は、最先端の総合コンピュータ会社に勤めていて、人間の脳に送られる信号について研究しているが、自分の記憶の中に空洞化している部分があることに気づく。それが、思い違いや錯覚ではないと悟った彼は、真実を突き止めるため行動を起こす…。

親友・智彦と、彼に彼女として紹介された麻由子との記憶…。どれが真実でどれが作られた記憶なのか？

最初の方は、主人公の記憶が前後する場面があり、読んでいて少し混乱ましたが、その後は一気に読んでしまいました。重く切ない傑作長編ミステリー。

安岐図書館

「そうだ、葉っぱを売ろう！」

横石知二(著)

「徳島の方に葉っぱを売るビジネスを成功させた小さな町がある。」という話は、何回か耳にしたことがあります。「それはうまいこと考えたなあ。」などという感想を持っていたのですが…。

この本は、もともと地域の農協職員だった著者が、農家に新しい収入源を！ ということで、懐石料理などに添えられる「ツマ」に使う葉っぱを商品化するまでのことが書かれています。この著者の勢いがすごい。ただの葉っぱを売ろうとしても相手にされないと気づき、自腹を切って料亭に通いつめ、どのような商品が求められているかを徹底的にリサーチする。葉っぱの加工をする農家のおばあちゃん達に、毎日のように、FAXやパソコンで情報を流し、励ましの言葉をかけて、モチベーションを上げ、強い信頼関係を作る。どれを取っても簡単ではないことばかりですが、どんな仕事をするにせよ、この著者から学ぶことは多いぞ、と思わせられた一冊。中身が深くて、読みやすく…おすすめです。



図書館 だより

開館時間 午前10時～午後6時

図書館カレンダー

2月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	

■は休館日。29日(金)は資料整理のため休館です。
くにさき図書館は、26日㈫～29日㈮まで特別整理のため休館です。

問い合わせ 国見図書館 ☎0978-82-1585
くにさき図書館 ☎0978-72-3500
武蔵図書館 ☎0978-69-0946
安岐図書館 ☎0978-67-3551

図書館行事のご案内

◆国見図書館

おはなしひろば

9・23日(土) 午前9時30分～
竹田津改善センター

◆くにさき図書館

おはなし会 10日(日) 午前10時30分～
23日(土) 午後2時～

◆武蔵図書館

おはなしのへや 6・13・20・27日(水) 午後3時30分～
移動図書館

21日(木) 午後1時30分～2時
吉広地区

28日(木) 午後1時～1時30分
武蔵西小学校

◆安岐図書館

ひまわりの部屋（読み聞かせと工作）
9日(土) 午前10時30分～

くにさき図書館で貸出冊数50万冊を達成！



くにさき図書館の個人貸出冊数が12月27日(木)で50万冊を突破しました。50万冊目となったのは、国東町原の溝部昭一さん(写真左)で、伊美館長から認定書と記念品が贈られました。溝部さんは「5年前にこちらに帰ってきてから月に2回ほど2～3冊、通算で200冊くらい借りています。これからも利用します。」と話しています。